

迎古夢旅 4662 : イベリア半島・乗り物いろいろ P191



乗り物は、どこの国でも見られる。**お国柄**はあるだろうが、
そう大きな違いはない、という見方や考え方がある。**卓上と現場の体感との違い**。
自分のことだけ考えていると、見過ごし、通り過ぎるのが普通。

旅の途上では、**心境**で、見え方が、変わる。その上、子ども心に戻って、**好奇心**があると、
疑問や質問、時に、うるさがられることもあるが、**世界一人旅**の途上では、
意外に、ボデイランゲージやメモでも、相手をしてもらえる。
性善説、性悪説、いろいろ考え方があるものの、自分の選択と決断を信じて、考動。
期待はしないが、**画像記録やメモ**は、**創意工夫**で、人生が楽しくなる。



一步前進。好奇心全開。電車に触れてみたくなった。
大の大人である。もちろん、置かれている環境や、状況を見渡し、判断。
まじか
直近に近寄り、ちょっとだけ触れる。「**梨花の下に冠を正さず**」
それだけで充分。記念の画像記録をパチリ。